

Quality is more than a word



Company Profile

2025 年度

会社案内

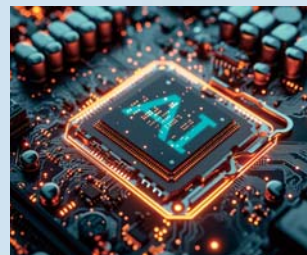
エスベックのコアコンピタンスは「環境創造技術」です

明日のために、より確かな〈生環境〉を創造する

瑠璃色に輝く美しい地球。ここにはさまざまな地球環境があります。色とりどりの植物が自生する南国の森林。極寒の雪山。灼熱の砂漠。また成層圏や深海など、人間がいまだに踏み入ったことのない世界。エスベックの環境創造技術はあらゆる地球環境の再現を可能とします。

この技術によって、私たちの暮らしを支えるさまざまな製品や技術、サービスの安全性、信頼性が確認されています。航空機が安全に空を飛び、氷点下の雪山でスマートフォンが使用できる。真夏でも真冬でも自動車が安全に動く。こうした当たり前を、エスベックの技術が支えています。どんな生き物にも、

どんな製品にも、人間同様、寿命があります。それらの安全性、信頼性が高まれば高まるほど、長期にわたってその「生」を全うすることができます。人間という「生」、地球という「生」、また人々の生活を豊かにする機器や部品などの「生」。そのどれもがイキイキと輝き、その能力を十分に発揮できる環境をエスベックは「生環境」と名付けています。私たちが社会に果たす役割は決して目立つものではありません。しかし、社会にとってなくてはならない重要なものです。明日も安心して暮らせる社会であるために、私たちはこれからも「小さくともキラリと輝^{ひか}る存在感のある企業」であり続けます。





「環境」とともに成長する エスペック





小鳥のさえずり、虫の音、魚が跳ねた音、子どもの笑い声。耳を澄ませば聞こえてくる、生き物の生きる音があります。川のせせらぎ、波の音、大木の中を流れる水の音、松林を駆け抜ける風の音。耳を澄ませば、地球が生きている音が聞こえてきます。

「人間」から「地球」へと視点を変えれば、今まで私たちが気付かなかったことが見えてきます。私たち人間もこの地上に生きる生き物と同じ、地球環境の一部なのです。

エスペックは創業以来、環境をテーマとしてきました。環境に対する姿勢は「単に環境に負荷をかけない」という範囲にとどまらず「いかに環境に役立つか」という視点に立って活動を続けています。

製品の省エネ化はもちろんのこと、脱炭素化に向けた技術開発の分野でも積極的に貢献しています。さらに、都市緑化や自然再生など、生物多様性保全に向けてもエスペックグループ一丸となって取り組んでいます。

時代を超えて継承される アイデンティティ





1947年、戦後間もない時代にうぶごえを上げたエスペック。そこからさまざまな挑戦が始まりました。成功や失敗を繰り返し、喜びや悲しみ、辛苦を味わい、一步一步、成長してきました。理化学器械で培った技術をもとに、〈環境試験機器〉へと大きく舵をとったのは創業から10年後のことです。日本ではまだ「環境試験」という言葉もない時代。「ひと味違うことを、ひと足早く」を合い言葉に、環境試験器の第一号を作り上げました。今やこの精神は〈プログレッシブ(進取的)〉というアイデンティティとなって、あらゆる場面でエスペックの活動を支えています。

また、エスペックは創業以来、「企業は公器である」という思想のもと企業活動を行ってきました。企業が社会に与える影響の大きさは計り知れません。そのため、エスペック

が社会に対して約束することがらがいくつもあります。まずは「法律を守る」こと。当然のことですが、エスペックにおいては定められた法律を順守するばかりでなく、国や地域間で法律上の格差がある場合は、より社会性の高い基準を適用するということを自らに課しています。次に、どの国、どの地域においてもその「文化」を尊重し、「人権」を守ること。そしてこの美しい地球「環境」を守り、一層高いレベルで役立つこと。こうしたことがらを日頃から心がけ、実行することを約束しています。

こうした約束事やエスペックが大切にしたい思いは「THE ESPEC MIND」にまとめられています。この思いを全社員が共有するための啓発活動も行っています。

ESPEC

環境試験の リーディングカンパニー

先端技術の発展を支える 環境試験の総合ソリューション

私たちの生活を支える電子機器や工業製品は、周囲の環境からさまざまな影響を受けています。例えば、温度や湿度、圧力、振動、光、さらに電磁波など。これらの環境要因が製品に及ぼす影響を分析・評価し、その耐久性や信頼性を確認する試験が「環境試験」です。

先端技術の発展に欠かすことのできないこの分野において、エスペックが日本のパイオニアであり、半世紀を超えて業界をリードし続けてきました。当社では世界中の恒温恒湿器の業界標準である「プラチナス」シリーズをはじめ、大型製品の環境試験ができる「恒温（恒湿）室ウォークインチャンバー」、電子部品の信頼性をテストする「冷熱衝撃装置」、机に置けるほどのコンパクトサイズでも本格的な試験ができる「小型環境試験器」など多彩な製品を取り揃えています。

当社ではお客さまの試験計画の提案に始まり、試験にふさわしい試験器の選定と提供、環境試験の受託試験と分析・評価も行っています。さらに、製品のメンテナンスはもちろんのこと、製品レンタルやリユース製品の販売など、さまざまなサービス内容で、お客さまの視点に立った環境試験の総合ソリューションを提供しています。



冷熱衝撃装置 TSAシリーズ



小型環境試験器



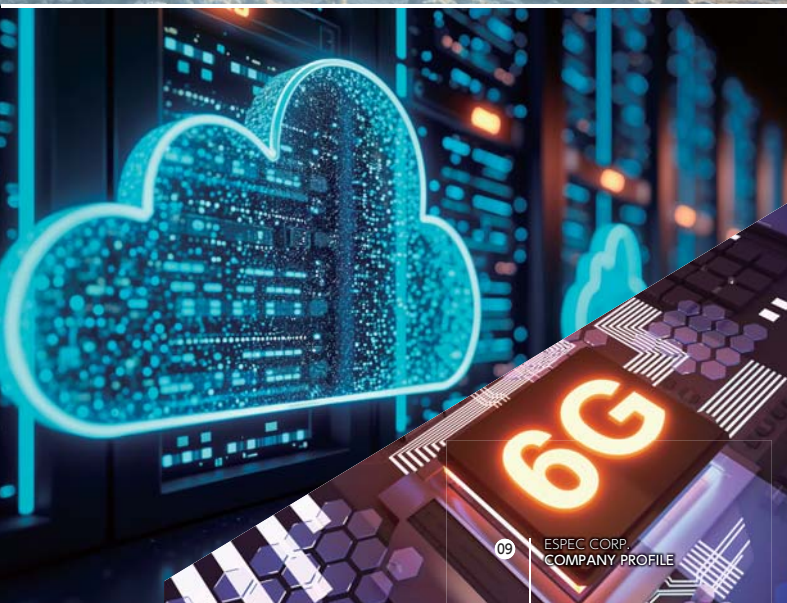
恒温（恒湿）室 ウォークインチャンバー Eシリーズ／ハイパワーシリーズ



恒温（恒湿）器 プラチナスJシリーズ



環境創造技術で
豊かな未来を切り開く



AI・IoTや次世代モビリティの分野でも 信頼性や安全性を確保する装置を提供

世界では、社会のデジタル化や脱炭素化に向けて先端技術の開発が加速しています。このような先端技術の分野でも、当社の環境創造技術を核とした装置が貢献しています。例えばAI・IoT分野では、通信のさらなる高速化や大容量化に向けて、サーバーや通信基地局、スマートフォンなどにおいて、新しい技術が搭載された高機能な電子部品の信頼性の確保が求められています。また、次世代モビリティ分野では、EV（電気自動車）に搭載されるバッテリーや自動運転を支えるECU（電子制御コンピューター）、車載カメラ、センサーなどにおいて、高性能化に向けた技術開発が積極的に進められており、これらの性能評価や安全性の確保に向けた試験の需要が増加しています。当社は、このようなお客さまの新しい試験ニーズに対し、豊富な製品ラインアップと高度な試験技術による受託試験サービスでお応えすることで、先端技術分野の課題解決や発展に貢献してまいります。



自動車が一台入る車両環境試験室



大型冷熱衝撃装置



車載二次電池用 恒温槽一体型充放電評価システム



ハイパワー恒温(恒湿)器 ARシリーズ
急速温度変化タイプ/スタンダードタイプ





エスペックだからできること



「環境創造技術」を駆使し、新たな事業を展開

エスペックは、コア技術である「環境創造技術」を駆使して、新たな事業を展開しています。近年、AI用サーバーや車の自動運転化を支える半導体パッケージや実装基板は、データ転送量が多く処理速度が速いため、消費電力や発熱の増大による接合不良が起こりやすくなっています。当社はこうした課題解決に向けて、熱による影響を可視化する「熱変形計測システム」の販売を行っています。また、半導体パッケージや実装基板などの放熱設計や熱解析CAE※によるシミュレーションの精度向上に貢献する熱変形計測や熱画像解析などの受託計測サービスも提供しています。

食品機械の分野では、食材のおいしさを高める「熟成庫」や「減圧低温加熱調理器」、生鮮食品の鮮度を保ったまま冷凍保存できる「超低温ショックフリーザー」を提供。植物育成装置の分野では、温度や光などを制御し、効率的に野菜を生産できる植物工場のほか、水や養分を循環させて野菜と魚と一緒に育成するアクアポニックスなどのシステムも提供しています。

また、高地トレーニングが可能な低酸素環境を再現する「低酸素トレーニング室」も手がけており、世界トップアスリートの育成や効果的なトレーニングの研究に使用されています。当社は、このような新しい分野においても人々や社会に貢献する事業を推進しています。

※ CAE (Computer Aided Engineering) :
コンピューターを用いて製品の設計や開発を支援する技術



熱変形計測システム



ソーセージや熟成肉を製造できる
熟成庫



科学的な調理ができる
減圧低温加熱調理器 ヴィードプロ



生鮮食品をおいしく冷凍保存できる
超低温ショックフリーザー

信頼性試験技術による より確かなサービス



安全試験室 ドライブインバンカー
(あいちバッテリー安全認証センター内)

あいちバッテリー安全認証センター
(あいち次世代モビリティ・テストラボ 常滑サイト内)



神戸試験所 (神戸R&Dセンター内)



宇都宮試験所 (宇都宮テクノコンプレックス内)



豊田試験所 (あいち次世代モビリティ・テストラボ 豊田サイト内)



刈谷試験所



エスベック測試科技 (上海) 有限公司



ESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.



国際的にも認められた確かな試験品質 各種規格に応じたお客さまの試験をトータルにサポート

環境試験の総合ソリューションを提供するエスペック。環境試験で培った豊富な知識と確かな実績で信頼性試験の設計・実施から評価・解析、改善提案までトータルなサービスを提供しています。エスペックでは最新設備を備えた試験所を全国5カ所(宇都宮、常滑、豊田、刈谷、神戸)に開設し、幅広い地域で信頼性試験の受託と、センサー・計測器・チャンバーなどの受託校正を行っています。これらの試験所は、日本適合性認定協会(JAB)からISO/IEC17025の基準に適合した試験所※1として認定を取得しています。ILAC※2の国際相互承認協定MRA※3にも対応しており、国際的にも認められた質の高い試験・校正を行うことができます。また、日本で初めて計量法校正事業者登録制度(JCSS制度)の湿度校正の事業者として認定を受け、校正サービスを行っています。中国・ASEANにおいても上海と蘇州、チョンブリ県(タイ)に試験所を設け、受託試験を行っています。30年以上に及ぶ受託試験の実績と豊富な経験でお客さまのご要望に合わせた質の高いサービスを国内外で提供しています。

※1 あいちバッテリー安全認証センターは
2025年秋に認定取得予定。刈谷試験所を除く



※2 ILAC(国際試験所認定協力機構)

試験所・検査機関を認定する機関の国際的組織

※3 国際相互承認協定MRA

基準認証の手続が両国間で異なる場合であっても、自国の基準に基づいて行われた認証結果を相手国内でも受入れる制度

■車載用バッテリー専門試験所を全国2カ所に開設

大型化・高容量化が進む最先端バッテリーの安全性試験に対応する車載用バッテリー専門試験所を栃木県宇都宮市と愛知県常滑市に開設しています。テフズードジャパン株式会社※4との提携のもと、国連規則UN ECE R100 Rev.03 PartIIに対応した安全性試験・認証のワンストップサービスを提供しています。また、国連勧告輸送試験UN38.3など、各種試験規格に対応した安全・安心の受託試験サービスを提供しています。



※4 テフズードジャパン株式会社
ドイツに本社を置く第三者認証機関 テフズードグループの日本法人

■再生可能エネルギー100%の受託試験サービス

国内の受託試験所で使用する全ての電力を再生可能エネルギー由来の電力に切り替えています。国内初となる再生可能エネルギー100%の受託試験サービスを通じ、お客さまの環境負荷低減に貢献します。



宇都宮テクノコンプレックス

宇都宮テクノコンプレックスでは、とちぎバッテリー安全認証センターや宇都宮試験所、ショールームを設け、東日本の営業拠点として製品の提供や受託試験などさまざまなサービスを提供しています。なお、宇都宮テクノコンプレックスで使用する全ての電力は再生可能エネルギー由来の電力でまかっています。

所在地	宇都宮市清原工業団地 23-1
操業	1991年
総面積	30,320m ²
宇都宮試験所面積	2,804m ²
とちぎバッテリー安全認証センター面積	1,085m ²



安全試験計測室
(とちぎバッテリー安全認証センター内)

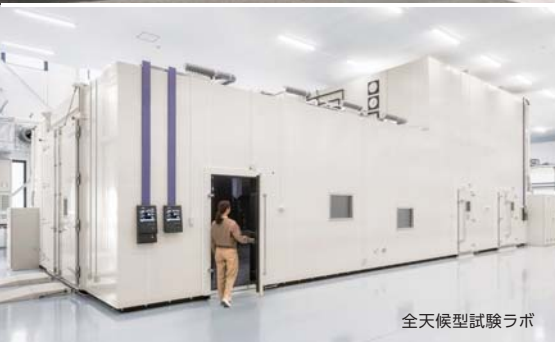


とちぎバッテリー安全認証センター



技術開発棟

神戸R&Dセンターでは、地球上のさまざまな気象環境を再現する世界初の「全天候型試験ラボ」を設置しています。



全天候型試験ラボ



降雪試験



降雨試験

研究開発

新たな「可能性」をテーマに

革新的技術が信頼性を獲得するためには、新しい信頼性試験が必要とされます。革新的製品を評価するには、新しい試験方法や検査方法が適用されます。エスペックはこうした新しいニーズに対応する試験方法、装置・システムを「革新的技術開発」と「創造的新製品」によるソリューションというカタチで提案しています。例えば、AI・IoTや次世代モビリティの分野でも信頼性の確保は重要な技術課題の一つです。当社は、全天候型試験ラボやソリューションラボといった公開施

設を活用し、お客さまの技術分野の課題解決に向けた新たな試験方法の共同開発に取り組んでいます。

さらに、自動車やエレクトロニクス分野の環境試験の規格化活動に参画し、国や工業団体と連携し国際標準化を進めています。また、環境問題が深刻化するなか、当社は製品の省エネ化に加え、国内で初めて低GWP（地球温暖化係数）冷媒を搭載した環境試験器を発売するなど、環境配慮製品の開発を進めています。エスペックは、自社の技術力のさらなる強化

と産学官連携によるオープンイノベーションを促進し、次代をリードする革新的な技術・製品を創出していきます。

●技術者向け情報サイト「Test Navi」

技術者のための信頼性技術の専門情報サイト「Test Navi」を開設しています。環境試験のノウハウや信頼性試験の基礎から最新の試験動向まで、お客さまの実務に役立つ情報をタイムリーにお届けしています。「Test Navi」の会員登録者数は、24,000名を超えました。

エスペックの技術開発力

コア技術

- 環境因子技術
- 冷凍空調システム技術
- センシング・制御技術
- テスト技術・解析技術

地球上のあらゆる気象環境を再現するためさまざまな環境因子技術を有しており、かつ複数の環境因子を同時に再現する技術に優れています。環境因子には温度・湿度の他に圧力、雨、霧、雪、風、光などの再現技術があります。温度・湿度を再現するコア技術が冷凍空調システム技術です。あらゆる供試品に対して、均一な温湿度環境を短時間で再現するため、当社では高性能な冷凍空調システムを独自開発しています。センシング・制御技術は環境試験器の頭脳であり、各種環境因子を高精度で効率的に制御し、使いやすく拡張性に優れたコントローラーを開発しています。テスト技術・解析技術では、環境試験ストレスが与える供試品への影響を物性的に解析し、熱物理の観点から、適切な環境ストレスの与え方を研究し、製品に反映しています。

周辺技術

- ネットワークシステム技術
- 電子デバイス計測制御技術
- 混合ガス精密制御技術

コア技術と各種周辺技術を組み合わせることで、さまざまな目的に応じた試験システムを創出しています。環境試験のデジタル化に対応したネットワークシステム技術では、環境試験器を一元管理するだけでなく、専用に開発した槽内監視カメラとの組み合わせなど、お客さまの試験環境を進化させています。半導体・電子部品・リチウムイオン電池など電子デバイス分野では、環境試験と計測制御技術を一体化した評価試験システムやスクリーニング検査システムを独自開発しています。デバイスの駆動制御、特性値の計測、充放電制御など技術は多岐に渡り、リチウムイオン電池の試験では安全性にも配慮し、自社のテスト技術を活かした保安機構技術も高めています。エスペックはこのように独自に開発した技術をさらに進化させ、次のコア技術へと成長させていきます。

神戸R&Dセンター

研究開発の拠点として、技術開発と新製品開発を行っています。地球上のさまざまな気象環境を再現する世界初の「全天候型試験ラボ」を開発し、オープンイノベーションを促進しています。また、ISO/IEC17025試験所認定を取得している神戸試験所や、恒温(恒湿)室の製造工場を設置しています。事業所で使用する電力は全て再生可能エネルギーでまかなっており、敷地内にある森やビオトープ、屋上草地区は当社の生物多様性保全活動を広く発信し、環境啓発を行う場としても活用しています。経済産業省の全国みどりの工場大賞「経済産業大臣賞」を受賞しているほか、「いきもの共生事業所(ABINC)認証」、環境省の「自然共生サイト」認定を取得しています。

所在地	神戸市北区鹿の子台南町5-2-5
操業	2001年
総面積	31,911m ²
建屋面積	技術開発棟: 4,558m ² 試験棟: 2,462m ²
	設計・生産棟: 5,032m ²
緑地等総面積	14,693m ² ※施設含む



技術開発棟の屋上草地区では希少植物「スズサイコ」を保護・育成

生物多様性保全の取り組み

技術開発棟の屋上草地区では、六甲北部の在来植物を育成しています。また、2つの池と小川からなるビオトープには、鳥や虫、魚など多様な生きものが集います。これらの施工や植樹は、環境保全事業を営むエスペックミックが行いました。

生産

エスペックの「思い」を込める製品づくり

エスペックの環境試験器は、「試験槽」「扉」「冷凍機」といった各ユニットと、豊富なオプションとの組み合わせにより、40万通り以上にもなります。また、お客さまのご要望に合わせてカスタマイズした製品も多数生産しています。福知山工場では、受注と生産をリンクさせながら多品種少量生産が効率的に行える生産ラインを確立しています。現在7つの工場があり、高品質の製品を作るために最新の設備の導入やIT技術の活用、QCC

(QCサークル)活動、3S(整理・整頓・清掃)活動の実施など生産現場の改善・改良にたゆまぬ努力を続けています。また、敷地内には福知山研修センターを設け、社内外の研修に活用



モノづくり道場

しています。「モノづくりの基盤は人づくり」という思想のもと、福知山工場では独自の教育を実施しています。高品質の製品を効率よく生産できる技能者の育成を目的に、社内技能検定制度を導入し、毎年多くの社員が試験に挑戦しています。また、生産に関する知識や技能の研鑽・習得に向けたさまざまな教育カリキュラムを行う「モノづくり道場」を開設するなど、「人づくり」に力を注いでいます。



●グローバルな生産体制

海外では、中国の上海・広東、米国のミシガン州・コロラド州、韓国の5カ所に生産拠点を設け、高品質な製品をグローバルに提供できるよう生産能力の拡充を図っています。福知山工場は世界に広がるエスペックグループのマザー工場として、高度化、多様化する製品づくりの中核的役割を担っています。

福知山工場

1974年に操業した福知山工場。当時数少ない、高度な環境公害自主規制を制定していた京都府長田野工業団地を生産拠点に選び、高度化、多様化するモノづくりに取り組んできました。現在、福知山工場で使用する電力は全て再生可能エネルギーでまかなっており、敷地内には7棟の工場のほか、福知山研修センターなどの施設を備え、国内外から数多くのお客さまをお迎えしています。

所在地	京都府福知山市長田野町 1-7
操業	1974年
総面積	54,822m ²
工場面積	18,039m ²



福知山研修センター



上海エスペック



ESPEC NORTH AMERICA



韓国エスペック



エスペック広東



品質保証

お客さまの視点に立った品質保証活動

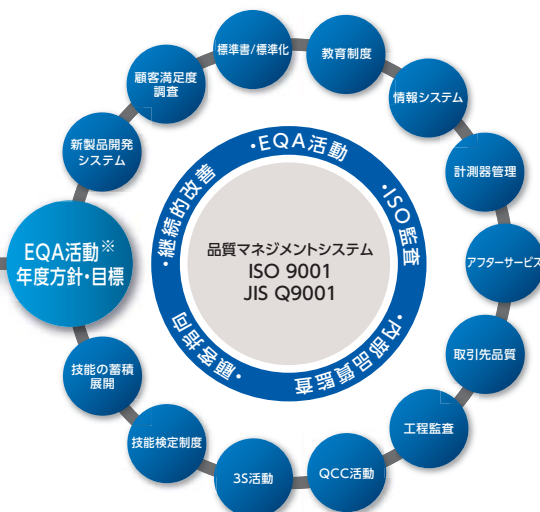
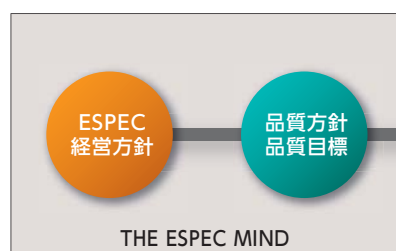
技術の急速な高度化や機器の複雑化によって、品質保証というテーマはますます重要性が高まり、より難しくなっています。エスペックの製品のクオリティがお客さまの製品のクオリティに直結しているため、製品の品質に細心の注意を払っています。当社は1993年に国内他社に先駆けて品質マネジメントの国際規格ISO9001の登録を取得。品質保証体制の継続的改善に取り組んでいます。

また、エスペックグループの品質方針として「お客さまへ安全、快適、確実に使命を果たす、より確かな製品とサービスの提供を行う」を掲げ、世界のお客さまが当社の製品を「買ってよかった」「使ってみてよかった」とご満足いただける活動を推進しています。同時にEQA(ESPEC QUALITY ASSURANCE)と名付けた独自の品質保証体制を確立し、国内外で活動を行っています。この活動は製品開発から販売、サービス、廃棄にいたる全ての過程でお客さまに真の満足を提供しよう

とするもので、エスペックグループおよび全国の代理店と連携を図りながら行っています。さらに当社では、QCC(QCサークル)活動を実施し人材の育成にも取り組んでいます。2015年度からはIATF16949(自動車産業品質マネジメントシステム規格)のプロセス管理を取り入れ、各プロセスの有効性の確認と改善を図るなど、品質確保に向けてたゆまぬ努力を続けています。エスペックは国際レベルの品質保証体制でお客さまの信頼とご要望にお応えしています。

エスペック品質保証体制

EQA: ESPEC QUALITY ASSURANCE



※EQA活動：品質方針、品質目標の達成のため、全部門が相互の関係を密に行う品質保証活動



環境経営

環境経営の推進による持続可能な社会への貢献

「企業は人々の幸せを支援する社会的な存在である」エスベックの企業活動の根底にあるこの考えは、環境問題へ取り組む姿勢にも色濃く反映されています。当社は、地球温暖化対策をマテリアリティ(重要課題)の一つと位置づけ、2030年度までの温室効果ガス排出量削減目標を設定しています。この目標は、国際的なSBTイニシアチブより科学的根拠に基づいた目標であると認められ「SBT (Science Based Targets)」の認定を取得しています。温室効果ガス排出量の削減に向けては、環境配慮型製品の開発や再生可能エネルギーの導入などに取り組んでいます。2021年度には、所有する国内事業所で使用する全ての電力を再生可能エネルギーに切り替えました。また情報開示においては、国際的な非営利団体CDP※の気候変動調査において、8段階評価のうち上位から3番目の「Bスコア」に5年連続で認定されています。

生物多様性保全では、神戸R&Dセンターが生物多様性に配慮した事業所として「いきもの共生事業所(ABINC)認証」と環境省「自然共生サイト」の認定を取得しています。また、2024年度緑化優良工場等表彰制度(通称:全国みどりの工場大賞)において「経済産業大臣賞」を受賞しました。創業75周年記念事業「エスベック50年の森」づくりでは、林野庁の「法人の森林制度」を活用し、兵庫県三田市にある国有林で50年間にわたり森を育成する取り組みを行っています。加えて、京都府福知山市大江町毛原自治会と森林利用保全協定を結んで取り組んでいる「毛原の森づくり活動」や、地球環境保全に関する研究を支援する公益信託「エスベック地球環境研究・技術基金」など、多彩な活動を行っています。

※ CDP

企業や都市の気候変動などの環境問題対策に関する取り組みを調査し、投資家向けに情報開示を行っている国際非営利団体



「エスベック50年の森」づくりでは、計12,000本の苗木を植樹



全国みどりの工場大賞において「経済産業大臣賞」を受賞



公益信託「エスベック地球環境研究・技術基金」授与式



販売・サービス

お客さまの価値を高めるサービス

お客さまが求める製品・サービスはさまざまです。「お客さまの真のニーズに的確にお応えし、お客さまの価値を高める」これがエスベックの営業姿勢です。全国に販売・サービスネットワークを設け、試験の企画から機器およびレンタル製品の提供や受託試験の提案、製品の予防保全から廃棄に至るまでお客さまのさまざまなご要望にお応えしています。当社では「製品をお届けした後からお客さまとのより深いお付き合いが始まる」と考えています。世界中どこにいても安

心してお使いいただけるように、国内外の代理店に加え、当社のフィールドエンジニアリング部門がアフターサービスはもちろんのこと、製品の予防保全を行っています。お届けした製品がいつもベストな状態で稼働できるように改善改良の提案を行うなど、お客さまの価値を高めるサービスを目指しています。また、カスタマーサポートデスクではお客さまからの製品の性能や技術的なお問い合わせや資料請求に対して、豊富な製品知識を持ったスタッフが迅速かつ

適切にお応えしています。お客さまからのお問い合わせに素早く対応できるシステムを備え、お客さまを的確にサポートしています。エスベックはお客さまとの継続的な関係を築き、世界中で安心して購入、使用できるサービスを提供しています。

● 国内営業・サービス拠点	16 力所
● 国内代理店	46 社
● 海外販売ネットワーク	50カ所 (国・地域) 44 社



本社 エントランス



大阪オフィス



本 社

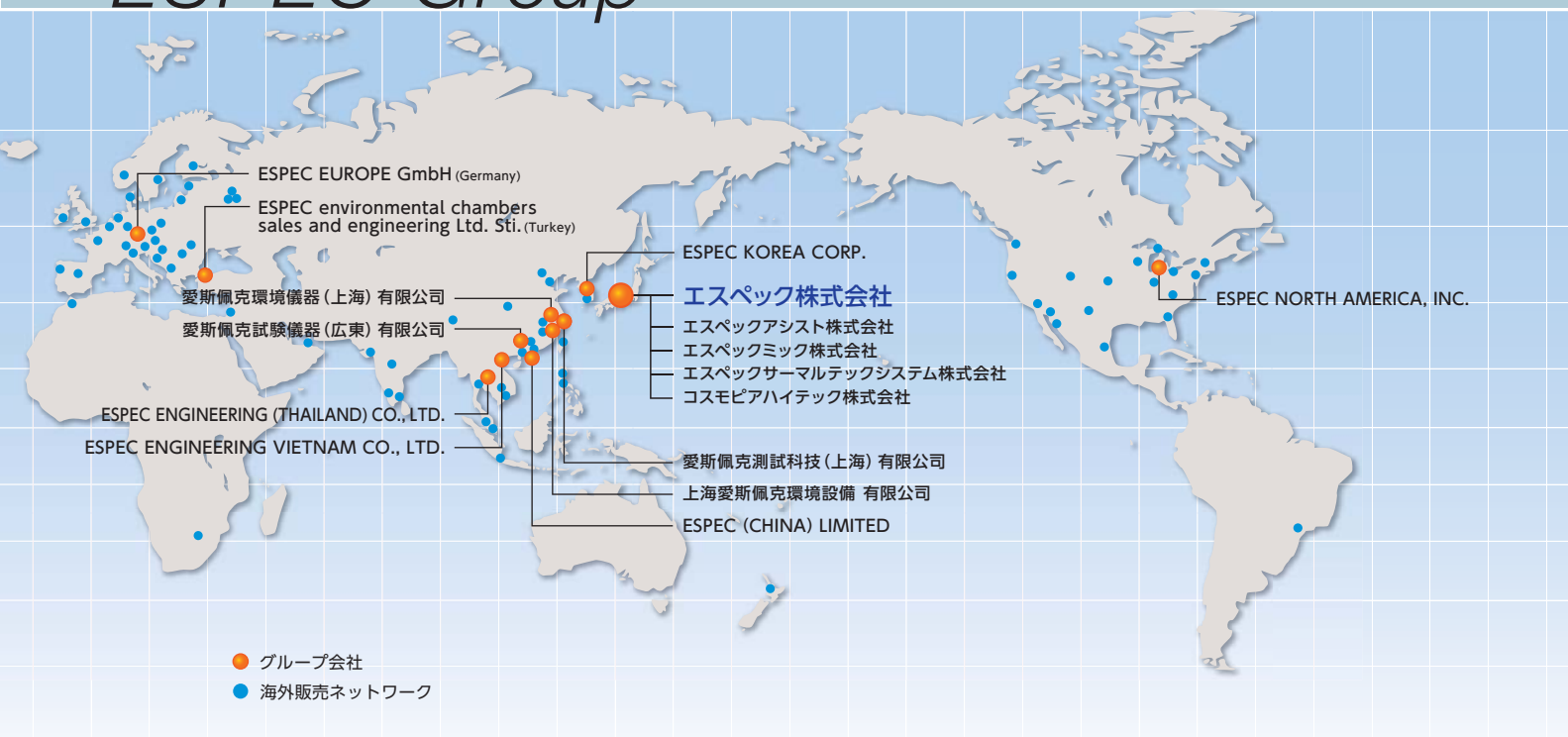
●ネットワークを活用した保守契約サービス

お客さまにより安心して当社製品をご使用いただけるよう、ネットワークを活用した保守契約サービス（スーパーサポートプラン）を提供しています。モバイル端末やクラウドを活用し、装置から離れた場所にあるオフィスや自宅からでも、装置の運転状態を確認できます。万一のトラブル発生時には、お客さまにメールでお知らせするとともに、当社でもトラブル発生を同時検知し、装置データに基づく遠隔診断などにより装置の早期復旧をサポートします。



装置の早期復旧をサポート

ESPEC Group



エスベック・クオリティを支えるグローバルな総合力

環境試験の総合サービスを提供しているエスベック。その名は国内にとどまらず海外にも広く知られています。それを支えているのが、世界各国に展開するエスベックのグループ企業と海外販売ネットワークです。環境試験器を提供する企業としては最大の規模で、エスベックブラ

ンドを支える原動力の一つとなっています。これからも、世界中のお客さまに高品質の製品やサービスをお届けし、グローバル企業として、高い信頼を得られるよう取り組んでまいります。

ESPEC NORTH AMERICA

ESPEC NORTH AMERICAは、1983年、エスベックが海外に設立した初めての現地法人です。開発、生産、販売、サービスの全ての機能を備え、豊富な製品群でお客さまのニーズにお応えしています。温度サイクル試験器〈グローバルN〉、恒温(恒湿)室〈ウォークイン〉、小型タイプの恒温(恒湿)器〈クライテリオン〉などの自社製品をはじめ、日本製品の販売・サービスも行っており、米国内シェアは第2位を誇ります。また、QUALMARKブランドのHALT/HASS試験装置も提供しており、米国内だけでなく世界各国のお客さまの試験ニーズにお応えしています。ミシガン工場では、53,540m²の敷地に12,081m²の建屋を建設し、環境試験器を生産しています。コロラド工場では、HALT/HASS試験装置の生産を行っています。



会社名	ESPEC NORTH AMERICA, INC.
本社	4141 Central Parkway, Hudsonville, MI 49426, U.S.A.
事業内容	環境試験器、HALT/HASS試験装置の開発・製造・販売・サービス
総面積	53,540m ² (ミシガン工場)
建屋面積	12,081m ² (ミシガン工場)



<https://espec.com>

上海エスペック環境設備

上海エスペックは、1985年に中国に設立した初めての生産拠点です。既に30年以上の歴史を持ち、中国のお客さまから大きな信頼を獲得しています。ここでは、恒温(恒湿)室、恒温(恒湿)器、熱風乾燥器、恒温乾燥器、小型恒温チャンバーなどの開発、生産を行っています。約30,000m²の敷地に約3,000m²の工場を3棟建設し、最新の生産設備を備えています。より高い品質の製品を効率よく生産するためにQCサークル活動や技能検定制度を導入するなど、生産現場の改善・改良にたゆまぬ努力を重ねています。



会社名	SHANGHAI ESPEC ENVIRONMENTAL EQUIPMENT CORP.
本社	1518 Hao, Hua xin Zhen Hua zhi Road, Qing pu Qu, Shanghai, 201708, P.R. China
事業内容	環境試験器の設計・製造
総面積	約30,000m ²
工場面積	約3,000m ² × 3棟

エスペック広東

2013年に設立、2014年3月に操業開始したエスペック広東は、エスペックが100%出資した現地法人です。エレクトロニクスや自動車産業が盛んな広東省広州市南沙地区において、総面積約28,000m²の敷地内に建屋面積約17,000m²の工場を建設しました。最新の生産設備を備えたエスペック広東では、日本国内で培った生産技術を駆使して「低温恒温(恒湿)器」や「急速温度変化試験器」「小型環境試験器」「高温試験器」などの開発や生産を行っています。ここで生産された製品は、中国国内のみならず、ASEAN諸国、欧州へも販売しています。グローバルエスペックを支える拠点として、さらなる発展を目指してチャレンジしています。



会社名	ESPEC TEST EQUIPMENT (GUANGDONG) CO., LTD.
本社	14Hao Meide 2 road, Zhujiangjie, Nan sha Qu, Guangzhou City, Guangdong, 511462, P.R. China
事業内容	環境試験器の製造
総面積	約28,000m ²
工場面積	約17,000m ²



<http://www.gd-espec.com>

韓国エスペック

2001年に設立した韓国エスペック。2006年には、エレクトロニクス産業や自動車産業の中心地域である京畿道平澤市の玄谷工業団地内に、最新の設備を持つ工場を建設しました。ここでは、環境試験器の製造を行っています。韓国エスペックで製造された製品は、韓国市場はもちろん、日本やASEAN諸国、欧米にも輸出しています。2019年には、ハイパワー恒温(恒湿)器ARシリーズをベースにした大型観測窓タイプなども自社開発し、グローバルに活動するエスペックの生産拠点として、高品質の製品を提供できるよう技術力と生産能力の拡充を図っています。



会社名	ESPEC KOREA CORP.
本社	(Hyeongok Industrial Park) 67, Hyeongoksandan-ro, 93 beon-gil, Chongbuk-Eup, Pyeongtaek-City, Gyeonggi-do, 17812, Korea
事業内容	環境試験器の製造
総面積	4,880m ²
工場面積	1,996m ²



<https://www.espec-korea.com>

ESPEC Group

エスベック環境儀器(上海)

エスベック環境儀器(上海)では、エスベックグループ全社の製品を販売しています。アフターサービス機能も備えており、お客さまに安心してエスベック製品を購入していただけます。北京、天津、上海、蘇州、広州、深圳、西安、成都、無錫にも拠点を設けています。

会社名	ESPEC ENVIRONMENTAL EQUIPMENT (SHANGHAI) CO., LTD.
本社	Unit A, 5F, Building B, No.207, Songhong Road, Changning District, Shanghai, 200335, P.R. China
事業内容	環境試験器の販売・アフターサービス
営業所	北京・天津・上海・蘇州・広州・深圳・西安 成都・無錫



<https://www.espec.cn>



エスベック測試科技(上海)

エスベック測試科技では最新の環境試験器を装備し、多種多様な受託試験を行っています。民間における第三者試験機関として信頼性の高い試験結果を提供しています。蘇州にも拠点を設けるなど、中国市場においてお客さまのご要望に著実に応えています。

会社名	ESPEC TEST TECHNOLOGY (SHANGHAI) CO., LTD.
本社	Room 101, Building 2, No.1295, ChuanQiao Road, Pudong New Area, Shanghai, 201206, P.R. China
事業内容	環境試験の受託試験サービス
試験所	上海・蘇州



ESPEC ENGINEERING (THAILAND)

日系企業が多く操業するタイのアマタシティ チョンブリー工業団地に設立したESPEC ENGINEERING (THAILAND)。ASEANに進出している日系企業の技術サポートや受託試験を行うなど、サービスの向上に取り組んでいます。また、ベトナムのハノイに子会社ESPEC ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.を設置し、お客さまへのテクニカルサポートを強化しています。

会社名	ESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.
本社	700/860, Amata City Chonburi Industrial Estate (Phase 8), Moo5, Tambol Nongkakha, Amphur Panthong, Chonburi 20160, Thailand
事業内容	製品の販売、保守点検、アフターサービス 受託試験サービス



<https://espec.co.th>



ESPEC EUROPE

ESPEC EUROPE (ドイツ デュッセルドルフ)では、欧州エリアでのエスベックグループの製品の販売・サービスを行っています。また、トルコにも販売・サービスを行う子会社を設置し、欧州各国の販売ネットワークと連携してお客さまからのご要望にお応えしています。

会社名	ESPEC EUROPE GmbH
本社	Wahlerstr. 18, 40472 Düsseldorf, Germany
事業内容	環境試験器の販売・サービス



<https://www.espec.de>



エスベックアシスト

エスベックアシストでは、エスベック製品はもとより理化学機器、分析装置、半導体関連機器などの販売、アフターサービスを行っています。お客さまの多岐にわたるニーズに合った提案を実施し、製品の販売から廃棄にいたるまでのトータルサポートを目指しています。

会社名	エスベックアシスト株式会社
本社	北九州市小倉北区片野新町2-6-15
事業内容	理化学機器、分析装置、半導体関連機器の販売・アフターサービス
事業所	大分



<https://espec-q.co.jp>



エスベックミック

エスベックミックでは、地域に自生する植物を調査、在来植物苗などを生産し、その土地にあった樹林や水辺・草地を創出し修復・管理・保全する事業を行っています。また植物工場や陸上養殖システム、植物試験研究装置などを提供するアグリ・フードテック事業にも取り組んでいます。

会社名	エスベックミック株式会社
本社	愛知県丹羽郡大口町大御堂 1-233-1
事業内容	環境保全事業 (在来種緑化、緑地メンテナンス事業など) アグリ・フードテック事業 (植物工場や植物R&D装置などの製造、販売)
事業所	東京・大阪



<https://www.especmic.co.jp>



エスベックサーマルテックシステム

エスベックサーマルテックシステムでは、精密チラーや空調機、環境試験装置などの製造・販売を行っています。高度な精密液体温度調技術とカスタマイズ技術を活かし、お客さまのさまざまなご要望にお応えしています。

会社名	エスベックサーマルテックシステム株式会社
本社	埼玉県戸田市美女木東1-2-15
事業内容	精密チラー・空調機、環境試験装置、カスタム製品(チラー・空調)の製造および販売
事業所	愛知・兵庫



<https://www.espec-tts.co.jp>



コスモピアハイテック

コスモピアハイテックでは、冷凍サイクル制御技術を活用した熱サイクル試験装置などの環境試験器の製造・販売・アフターサービスを行っています。信頼性の高い冷凍サイクル技術でお客さまの信頼性試験を支えています。

会社名	コスモピアハイテック株式会社
本社	静岡県静岡市清水区新緑町8-1
事業内容	環境試験装置の製造・設計・販売・アフターサービス



<https://www.cosmopia.co.jp/>

History



A



B



C



D



E



F



G

- 1947 ● 初代社長 田葉井五郎、専務 田葉井敏雄、2代目社長 小山栄一らが、科学機器の製造を目的として、現本社所在地にて創業。
- 1954 ● 株式会社田葉井製作所に改組。
- 1960 ● わが国で初めて環境試験器の開発に着手。 **A**
- 1966 ● 全国代行店制度を組織、全国の販売網を確立。
- 1967 ● 大阪大学医学部附属病院にわが国初の本格的な高気圧酸素治療室 (PHC-50) を完成。 **B**
- 1968 ● 昭和43年度中小企業研究センター賞全国表彰を受賞。
- 1969 ● プラチナスシリーズ (低温恒温恒湿器・低温恒温器) を発売。
- 1972 ● 業界で初めての2年・5000時間の長期保証体制を実施。(プラチナスシリーズ)
- 1974 ● 福知山工場の第一期工事を竣工。 **C**
- 1975 ● 株式会社タバイエンジニアリングサービスを設立。
- 1977 ● 福知山工場の第二期工事竣工、そして生産部門の関係会社を3社設立。
- 1978 ● 品質保証体制の確立を目指して、品質保証部を発足。
- 1979 ● 福知山工場の第三期工事を竣工。
 - 本社に業界初的大型ショールームを開設。
- 1980 ● 初代社長 田葉井五郎の死去に伴い、代表取締役専務 小山栄一が代表取締役社長に就任。
- 1981 ● 本格的CI計画を開始。
- 1983 ● タバイエスペック株式会社に社名変更。
 - 新本社ビル完成。 **D**
 - 大阪証券取引所第二部へ上場。
 - ESPEC CORP. (現: ESPEC NORTH AMERICA, INC.) を設立。
- 1985 ● 科学万博「つくば'85テクノコスモス」へ出展参加。 **E**
 - 東京証券取引所第二部へ上場。
 - 上海実験儀器総廠(中国)と合併会社設立、契約に調印。
- 1986 ● 東京証券取引所、大阪証券取引所第一部へ指定替え。
 - 上海愛斯佩克環境儀器有限公司を操業。
- 1987 ● 環境試験技術センター、日本で初のIECQ独立試験所として認定。
 - 環境試験の代行—託験を開始。
 - 中国・北京にて環境試験器メーカー初の環境試験機器単独展を開催。
- 1989 ● 第2回北京個展を開催。
 - ESPEC NEW・S '89 TOKYO 国内初の単独展示会を開催。 **F**
- 1990 ● 花と緑の博覧会に協賛。
 - 福知山工場の第六工場を竣工。
- 1991 ● 宇都宮テクノコンプレックスの第一期工事を竣工。
- 1992 ● 代表取締役社長 小山栄一が代表取締役会長に、専務取締役 島崎清が代表取締役社長に就任。
- 1993 ● 国際規格ISO9001 (JIS Z 9901) に基づく品質システムの審査登録を取得。
- 1995 ● 中国電子工業部五所広州模擬環境工程公司与合併会社を設立、契約に調印。
- 1996 ● 広州愛斯佩克環境儀器有限公司を操業。
 - '96北京・ESPECグループ環境試験設備展覧会を開催。 **G**
 - 福知山工場 ISO14001の審査登録を取得。
- 1997 ● 宇都宮テクノコンプレックス ISO14001の審査登録を取得。
 - 塔巴依愛斯佩克環境儀器(上海)有限公司(現: 愛斯佩克環境儀器(上海)有限公司)を設立。
 - 創業50周年記念事業を挙行。
- 2000 ● 上海愛斯佩克環境設備有限公司を設立。(上海愛斯佩克環境儀器有限公司の事業を継承)
 - 福知山工場の第七工場を竣工。

- 2001 ● 神戸テクノコンプレックス（現：神戸R&Dセンター）の第一期工事を竣工。**H**
- ESPEC KOREA CORP.を設立。
 - アグリ事業をビジネスステーマとする株式会社ミック（現：エスペックミック株式会社）に事業参加。
 - 環境試験技術センター（神戸試験所）がISO/IECガイド17025に基づくIECQ独立試験所に認定。
- 2002 ● 代表取締役社長 島崎清が代表取締役に、常務取締役 野路井達が代表取締役社長に就任。
- エスペック株式会社に社名変更。**I**
 - 株式会社タバイエンジニアリングサービスをエスペックエンジニアリング株式会社に社名変更。
 - エスペック環境試験技術センター株式会社を設立。
- 2003 ● グループ全体におけるISO14001認証の一括取得を達成。
- 福知山工場にエスペック歴史館P3（ピーキュービック）を開設。
 - ESPEC NORTH AMERICAが新工場を竣工。**J**
- 2004 ● 第13回地球環境大賞「日本工業新聞社賞」を受賞。
- 愛斯佩克測試科技（上海）有限公司を設立。
- 2005 ● 第40回代行店会議を中国上海にて行う。初めて国内、海外代行店合同参加での開催。
- 2006 ● 株式会社アポロメックを100%出資のグループ会社とし、エスペックテクノ株式会社に社名変更。
- エスペック九州株式会社（現：エスペックアシスト株式会社）を設立。
 - ESPEC EUROPE GmbHを設立。
- 2007 ● エスペック環境試験技術センター株式会社をエスペックテストセンター株式会社に社名変更。
- 福知山研修センターを竣工。
 - 代表取締役 進信義が代表取締役社長に就任。
- 2010 ● エスペックエンジニアリング株式会社とエスペックテストセンター株式会社を吸収合併。
- はやぶさプロジェクトサポートチームの一員として、宇宙開発担当大臣・文部科学大臣より感謝状を拝受。
- 2011 ● 代表取締役社長 進信義が代表取締役に、常務取締役 石田雅昭が代表取締役社長に就任。
- 2013 ● ブラチナスJシリーズが第33回 優秀省エネルギー機器「日本機械工業連合会会長賞」受賞。
- エスペックテクノ株式会社をエスペックテストシステム株式会社に社名変更。
 - 宇都宮試験所内にエナジーデバイス環境試験所（現：バッテリー安全認証センター）を開設。
- 2014 ● 愛斯佩克試験機器（広東）有限公司を操業。**K**
- 経済産業省「グローバルニッチトップ（GNT）企業100選」に選定。
- 2015 ● タイにESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.を設立。
- 上海愛斯佩克環境儀器有限公司を完全子会社化。
 - 宇都宮試験所内に「バッテリー安全認証センター」を開設。
 - QUALMARK CORPORATION(米国)を連結子会社化。
- 2016 ● 厚生労働省「くるみん」「えるぼし」、「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」の認証を取得。
- 2017 ● 創業70周年記念イベント「47・17・25」を開催。
- 2018 ● ESPEC NORTH AMERICA, INC.がQUALMARK CORPORATIONを吸収合併。
- ベトナムにESPEC ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.を設立。
- 2019 ● 情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格ISO27001を取得。
- 2020 ● 神戸R&Dセンターに技術開発棟を竣工。**L**
- 経済産業省 2020年版「グローバルニッチトップ（GNT）企業100選」に選定。
- 2021 ● エスペック九州株式会社をエスペックアシスト株式会社に社名変更。
- エスペックサーマルテックシステム株式会社を連結子会社化。
- 2022 ● 代表取締役社長 石田雅昭が代表取締役会長に、
取締役 上席執行役員 荒田知が代表取締役 執行役員社長に就任。
- 東京証券取引所の新市場区分「プライム市場」へ移行。
 - 創業75周年記念イベントを開催。
- 2023 ● コスモピアハイテック株式会社を設立。
- 2024 ● エスペックサーマルテックシステム株式会社がエスペックテストシステム株式会社を吸収合併。
- あいち次世代モビリティ・テストラボ 常滑サイトを開所。**M**



Outline

会社概要 (2025年3月31日現在)

創業	1947年7月25日
設立	1954年1月13日
資本金	6,895百万円
証券市場	東京証券取引所 プライム市場
発行済株式総数	23,781,394株
従業員数	1,860名(連結)
Webサイト	https://www.espec.co.jp

役員 (2025年6月20日現在)



代表取締役
執行役員社長

荒田 知

取締役 常務執行役員	末 久 和 広
取締役 執行役員	西 谷 淳 子
取締役 執行役員	小 田 秀 征
取締役 執行役員	吉 野 俊 彦
社外取締役	柳 谷 彰 彦
社外取締役	平 田 一 雄
取締役 (常勤監査等委員)	石 井 邦 和
社外取締役 (監査等委員)	田 中 崇 公
社外取締役 (監査等委員)	吉 田 恭 子
執行役員	淵 田 健 二
執行役員	梅 原 武 彦
執行役員	梶 口 宜 弘

事業所

本 社
530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6
Tel:06-6358-4741 Fax:06-6358-5500

首都圏オフィス
105-0004 東京都港区新橋5-14-10
新橋スクエアビル6F
Tel:03-6402-3591 Fax:03-6402-3594

神奈川オフィス
211-0041 神奈川県川崎市中原区下小田中
1-29-12
Tel:044-740-8450 Fax:044-797-0073

大阪オフィス
572-0072 大阪府寝屋川市太間東町15-8
Tel:072-834-1191 Fax:072-834-7755

宇都宮テクノコンプレックス
321-3231 宇都宮市清原工業団地23-1
Tel:028-667-8730 Fax:028-667-8733

仙台営業所
981-3135 仙台市泉区八乙女中央2-2-22
Tel:022-218-1891 Fax:022-218-1894

高崎営業所
370-0073 群馬県高崎市緑町3-16-6
Tel:027-370-3541 Fax:027-370-3542

名古屋営業所
465-0095 名古屋市名東区高社2-250
Tel:052-777-2551 Fax:052-777-2575

滋賀営業所
520-3047 滋賀県栗東市手原3-4-6
Tel:077-551-2275 Fax:077-551-2276

福岡営業所
812-0016 福岡市博多区博多駅南4-10-12
Tel:092-471-0932 Fax:092-474-3500

つくばブランチ
305-0035 茨城県つくば市松代1-11-10
Tel:029-854-7805 Fax:029-854-7785

西東京ブランチ
186-0003 東京都国立市富士見台4-2-10
Tel:042-501-2571 Fax:042-501-2573

厚木ブランチ
259-1117 神奈川県伊勢原市東成瀬36-5
Tel:0463-94-9433 Fax:0463-94-6542

静岡ブランチ
422-8066 静岡市駿河区泉町7-26
Tel:054-654-6570 Fax:054-654-6571

金沢ブランチ
920-8203 金沢市鞍月3-115
Tel:076-268-1891 Fax:076-268-1893

広島ブランチ
731-0153 広島市安佐南区安東1-1-42
Tel:082-832-8065 Fax:082-832-8068

神戸R&Dセンター
651-1514 神戸市北区鹿の子台南町5-2-5
Tel:078-951-0961 Fax:078-951-0967

福知山工場
620-0853 京都府福知山市長田野町1-7
Tel:0773-27-3131 Fax:0773-27-1132

宇都宮試験所／とちぎバッテリー安全認証センター
321-3231 宇都宮市清原工業団地23-1
(宇都宮テクノコンプレックス内)
Tel:028-667-8735 Fax:028-667-8733

あいちバッテリー安全認証センター
479-0882 愛知県常滑市りんくう町1-25-25
(あいち次世代モビリティ・テストラボ 常滑サイト内)
Tel:0569-77-7181 Fax:0569-77-7182

豊田試験所
471-0844 愛知県豊田市聖心町3-44-1
(あいち次世代モビリティ・テストラボ 豊田サイト内)
Tel:0565-25-3364 Fax:0565-25-3365

刈谷試験所
448-0034 愛知県刈谷市神明町1-3
Tel:0566-62-8380 Fax:0566-62-8385

神戸試験所
651-1514 神戸市北区鹿の子台南町5-2-5
(神戸R&Dセンター内)
Tel:078-951-0961 Fax:078-951-0964

エスベックグループ〈国内〉

エスベックアシスト株式会社
802-0062 福岡県北九州市小倉北区片野新町
2-6-15
Tel:093-941-1731 Fax:093-921-2822

エスベックミック株式会社
480-0138 愛知県丹羽郡大口町大御堂1-233-1
Tel:0587-95-6369 Fax:0587-95-4833

エスベックサーマルテックシステム株式会社
335-0032 埼玉県戸田市美女木東1-2-15
Tel:048-423-1800 Fax:048-423-1801

コスモピアハイテック株式会社
424-0927 静岡県清水区新緑町8-1
Tel:054-663-9901

エスベッククリヤラボ株式会社
540-0021 大阪市中央区大手通3-3-3
日宝東本町ビル303
Tel:06-6766-4821 Fax:06-6766-4822

エスベックテクノロジークリエーション株式会社
530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6
Tel:06-6358-2263 Fax:06-6358-1453

エスベックグループ〈海外〉

ESPEC NORTH AMERICA, INC.
4141 Central Parkway, Hudsonville, MI 49426, U.S.A.
Tel: (1) 616-896-6100 Fax: (1) 616-896-6150

SHANGHAI ESPEC ENVIRONMENTAL
EQUIPMENT CORP.
1518 Hao, Hua xin Zhen Hua zhi Road, Qing pu Qu,
Shanghai, 201708, P.R. China
Tel: (86) 21-69791178 Fax: (86) 21-69791213

ESPEC ENVIRONMENTAL EQUIPMENT
(SHANGHAI) CO., LTD.
Unit A, 5F, Building B, No.207, Songhong Road,
Changning District, Shanghai, 200335, P.R. China
Tel: (86) 21-51036677 Fax: (86) 21-63372237

ESPEC TEST TECHNOLOGY
(SHANGHAI) CO., LTD.
Room 101, Building 2, No.1295, ChuanQiao Road,
Pudong New Area, Shanghai, 201206, P.R. China
Tel: (86) 21-68798008 Fax: (86) 21-68798088

ESPEC TEST EQUIPMENT
(GUANGDONG) CO., LTD.
14Hao Meide 2 road, Zhujiangjie, Nan sha Qu,
Guangzhou City, Guangdong, 511462, P.R. China
Tel: (86) 20-84528103 Fax: (86) 20-84528107

ESPEC (CHINA) LIMITED

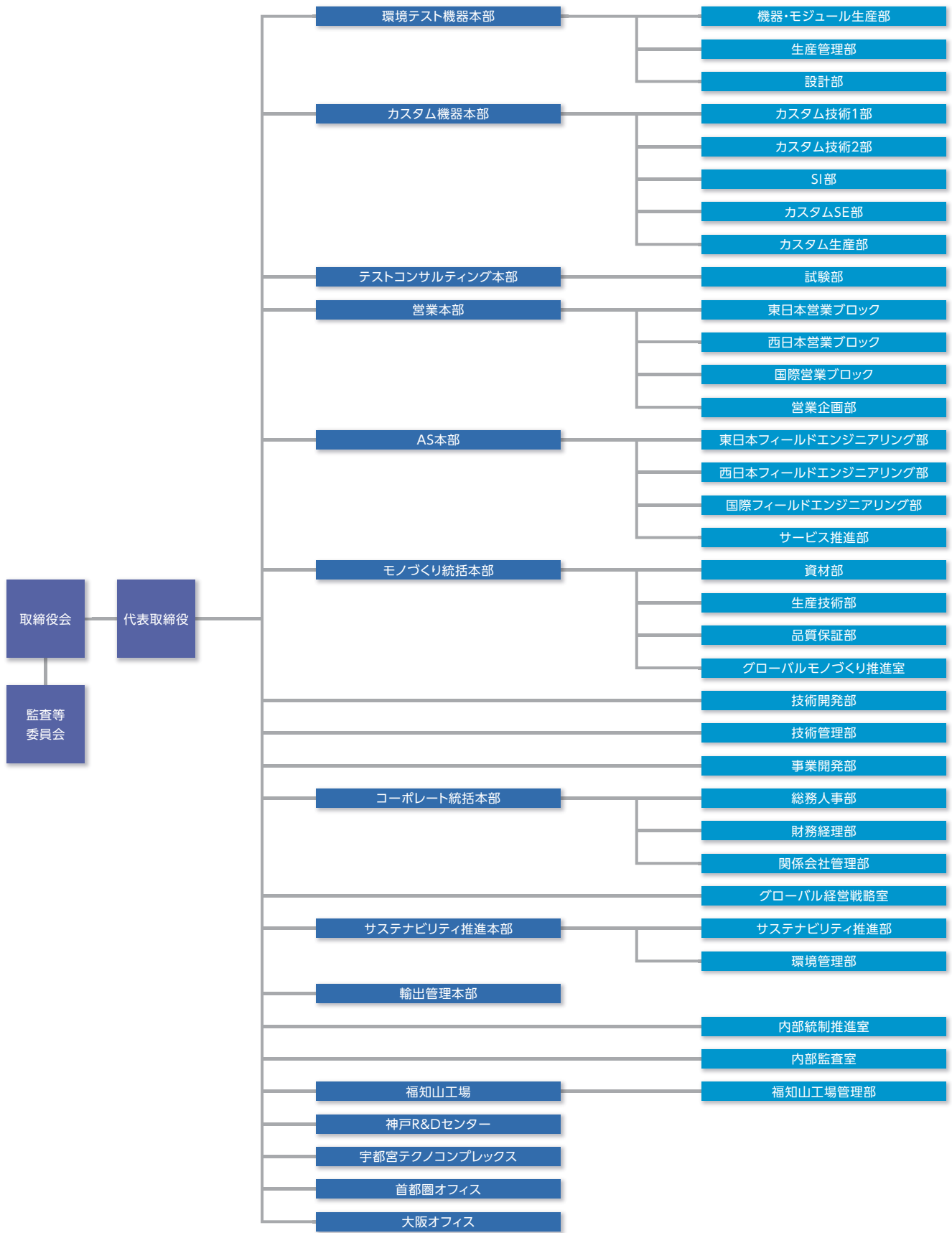
ESPEC KOREA CORP.
(Hyeongok Industrial Park) 67, Hyeongoksandan-ro,
93 beon-gil, Chongbuk-Eup, Pyeongtaek-City,
Gyeonggi-do, 17812, Korea
Tel: (82) 31-686-8523-5 Fax: (82) 31-686-8526

ESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.
700/860, Amata City Chonburi Industrial Estate (Phase 8),
Moo5, Tambol Nongkakha, Amphur Panthong,
Chonburi 20160, Thailand
Tel: (66) 3-810-9353 Fax: (66) 3-810-9356

ESPEC ENGINEERING VIETNAM CO., LTD.
18th Floor, Office Building of 789 Corporation, No. 147
Hoang Quoc Viet, Nghia Do Ward, Hanoi City, Vietnam
Tel: (84) 24-73007486

ESPEC EUROPE GmbH
Wahlerstr. 18, 40472 Düsseldorf, Germany
Tel: (49) 211-361850-0

組織図 (2025年4月1日現在)



エスペック株式会社

530-8550 大阪市北区天神橋 3-5-6
Tel:06-6358-4741 Fax:06-6358-5500
<https://www.espec.co.jp>

